

コロナ禍における中小企業政策に関する公開質問状

回答について

問 1 1. 知っている

問 2 1. 思う

問 3 輸出産業の低迷などただでさえ製造業は苦しいうえにコロナ禍では飲食店・観光業を始めとするサービス業も大打撃を受け、中小企業は大変厳しい状況におかれていた。

問 4 ・宣言やまん延防止措置解除後も引き続き損失補償を行う。
・持続化給付金の再支給

問 5. 1.知っている

問 6 2.必要だと思わない

その理由：煩雑であると同時にインボイスを採用しない中小企業との取引停止などが懸念されるから。

問 7 2 必要だと思わない

その理由：特にコロナ禍では積極財政で対抗するしか道はない

問 8 なし

問 9 減税すべし

問 10 社会保障の現物給付レベルを落としてはならない。

その財源は所得税・法人税の累進強化の強化。

又、資産取引税の強化でまかなう。

問 11 なし

衆議院議員 黒岩宇洋

〒957-0053 新潟県市中央町2-4-21

TEL 0254-21-0700 FAX 0254-21-0707